



高さ
180cmの羽子板。
ゆっぴりに
写真も撮れるよ。

川越市立博物館第29回収蔵品展

博物館の たからもの

2019
7月13日(土)~
9月1日(日)



— 学芸員おすすめめの収蔵資料 —

- 開館時間 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 7月16日(火)・22日(月)・26日(金)・29日(月)
8月5日(月)・13日(火)・19日(月)・23日(金)・26日(月)
- 入館料 一般200円(160円) 大学生・高校生100円(60円)
小・中学生 無料 ※()内は20名以上の団体料金
- 交通案内
東武東上線・地下鉄有楽町線・地下鉄副都心線・JR川越線川越駅
または西武新宿線本川越駅から
●東武バス「蔵のまち経由」乗車 札の辻バス停 下車徒歩10分
●東武バス「小江戸名所めぐり」乗車 博物館バス停 下車すぐ
●イグリスバス「小江戸巡回バス」乗車 博物館・美術館前バス停 下車すぐ
- 川越市立博物館 〒350-0053 埼玉県川越市郭町2-30-1
(初雁坂場と在り)
Tel.049-222-5399・Fax.049-222-5396
URL <http://museum.city.kawagoe.saitama.jp/>



ぼくは江戸時代の
蚊遣りぶた。
博物館で待ってるよ。



関連事業 7月21日(日)・8月25日(日)
担当者による資料解説講座 ※詳細は川越市立博物館まで



七十一番職人歌合 江戸時代



鍾馗図 元空網筆 江戸時代後期



五榜の掲示 第三札 明治時代



古瀬戸 灰釉瓶子 鎌倉時代



破魔弓

開催にあたって

このたび、第29回収藏品展「博物館のたからもの～学芸員おすすめの収蔵資料～」を開催する運びとなりました。

川越市立博物館では、平成2年の開館以来、川越の歴史に関わる資料の収集を行ってまいりました。これらの中には購入資料のほか、みなさまのご厚志でご寄託・ご寄贈いただいた資料も多く含まれています。

例年開催している収藏品展では、これらの資料を毎年ひとつのテーマを設けて展示・公開してきましたが、テーマに沿わないためなかなか展示されない資料も数多くありました。

そこで、今回の収藏品展では、なかなか出番が回って来ず、みなさんの目に触れたことの少ない資料を中心に展示しようということになりました。

展示にあたっては、考古・歴史・民俗・古美術の各分野から担当者おすすめの資料を選びすぐりました。また、特別に「図書館のたからもの」として中央図書館収蔵の資料も何点か展示いたしました。

この展覧会では、ご来館のみなさまに多種多様な博物館のたからものをご高覧いただき、郷土川越の先人たちの暮らしに想いを巡らせていただければ幸いです。

展示構成

- I 考古の収蔵資料から
- II 歴史の収蔵資料から
特別展示！ 図書館のたからもの
- III 古美術の収蔵資料から
- IV 民俗の収蔵資料から